**第６回　ぎふビジネスアイデア・プレゼンテーション　応募シート**

応募締切：令和６年12月６日（金）17:00　※提出期限厳守

１　学校名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 複数校での応募 | 有　無 | ※複数校での応募とは、複数の学校の学生で構成されるグループを指します。 | |
| **学校名**（代表校）  ※略さず正式名称をご記入ください。 | （フリガナ）ギフケンリツビジネスアイデアコウトウガッコウ | | （普通科） |
| 岐阜県立ビジネスアイデア高等学校 | |

２　グループ名、代表者名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名  （個人応募の場合は不要） | （フリガナ）ギフオウエンタイ | |
| ぎふ応援隊 | |
| 代表者名 | （フリガナ）ギフ　タロウ | |
| 岐阜　太郎 | |
| グループ総人数 | ３名 |  |

３　担当教員、連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 担当職員名 | （フリガナ）ヤナガセ　イチロウ | |
| 柳ヶ瀬　一郎 | |
| 連絡先 | ℡：XXX-XXX-XXXX | Mail：ichirou＠XXXX.com |

４　グループメンバー（メンバーが６名を超える場合は、氏名（フリガナ）、学校名を記入した資料（適宜様式）を添付してください。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項番 | | 氏名 | 学校名 | 学年 |
| ① | メンバー  （代表者） | （フリガナ）ギフ　タロウ | 岐阜県立  ビジネスアイデア高等学校 | ３年 |
| 岐阜　太郎 |
| ② | メンバー | （フリガナ）タカヤマ　ハナコ | 岐阜県立  ビジネスアイデア高等学校 | １年 |
| 高山　花子 |
| ③ | メンバー | （フリガナ）セキ　トラオ | 岐阜県立  ぎふビジネス高等学校 | ２年 |
| 関　虎男 |
| ④ | メンバー | （フリガナ） |  | 年 |
|  |
| ⑤ | メンバー | （フリガナ） |  | 年 |
|  |
| ⑥ | メンバー | （フリガナ） |  | 年 |
|  |

５　ビジネスアイデア

|  |
| --- |
| （１）ビジネスアイデアのタイトル・概要、ビジネスアイデアを思いついたきっかけ・目的 |
| ビジネスアイデアのタイトル　※30文字以内 |
| エコにこ活 |
| ビジネスアイデアの概要、思いついたきっかけ・目的 |
| （概要）  飲食店で食事をし、完食した写真をアプリで投稿すると、飲食店で使えるポイントが還元されるというサービス。サービス名の「エコにこ活」には、完食をすることで誰もが地球にやさしい行動（活動）ができるというメッセージが込められており、顧客にも、飲食店側にも、アプリ側にも、そして地球にも利益がある、誰でも笑顔（にこにこ）になれるサービス。  （きっかけ等）  ・食品ロスやプラスチックごみが問題になっている一方で、食品を購入しても写真を撮って食べ残したり、テイクアウトをしてもポイ捨てするなどの行為を行う顧客がいることを知り、何とかして解決したいと思った。  ・中学生の時に、学校の授業で SDGs の存在を知った。  ・食品ロスやプラスチックごみを解決するようなアプリを作ることは、SDGs の 12 番目の目標である｢つくる責任つかう責任｣を達成する手助けになるのではないかと思ったから。 |

|  |
| --- |
| （２）商品・サービス、顧客（商品・サービスを販売する先） |
| ①商品・サービスの内容　②既存の商品・サービスとの違い、セールスポイント |
| ○ユーザーは｢エコにこ活｣と提携した飲食店で商品を完食した写真を｢エコにこ活｣のアプリに投稿することで、飲食代金の５％のポイントを獲得できる。獲得したポイントは提携先飲食店で使用可能。また、飲食店は｢エコにこ活｣に広告を有料で掲載でき、ユーザーは広告から ５％割引のクーポンを受けとることができる。  ○サービスの仕組み  ①飲食店の周知・市場調査  ・アプリ内でユーザーが飲食店の写真をアップすることで、飲食店の宣伝になる。  ・完食した写真の投稿をポイント獲得の条件とすることで、飲食店は顧客の満足度やニーズ、顧客層の把握などの市場調査を行うことができる。  ・投稿数によりユーザーランキングを掲載することで、ユーザーの継続的な利用につなげる。  ②広告料  ・ユーザーが会計時に「エコにこ活」に完食した写真を掲載した場合、飲食店はその飲食代の５％を「エコにこ活」に支払う。  ・上記とは別に、有償広告を掲載した飲食店はその広告料を「エコにこ活」に支払う。  ③SNS 投稿（飲食店の宣伝）  ・ユーザーは商品を完食した写真をその商品の感想を添えて投稿する。  ④ポイント  ・飲食店は会計時にユーザーが完食した写真の投稿を確認したら、二次元コードを顧客に提示する。顧客は「エコにこ活」アプリで二次元コードを読込し飲食代の５％をポイントとして獲得する。  ・ポイントは「エコにこ活」と提携している飲食店で利用できる。  ⑤代金・完食  ・飲食店は飲食代に加え、完食により処分するごみが減り、経費削減につながる。また、「エコにこ活」による情報拡散、広告により新規顧客獲得につながる。  ⑥商品・サービス  ・ユーザーは「エコにこ活」に溜まったポイントにより、割引をうけることができる。  ・ユーザーは広告から５％割引のクーポンを受けとることができ、飲食代金支払いの際に利用できる。  ○事業拡大について  ・一定数のユーザーを獲得したら、ポイントがもらえる条件を完食だけではなく、以下のサービスもスタートさせる。  ① マイ箸、マイストローなどを使って食事をすることでポイントを獲得できるサービス  ②「エコにこ活」が作成したマグカップ、ランチボックスを飲食店で販売するサービス  ③飲食店で売れ残った商品を当日中に割引価格で販売する情報をアプリ内で発信できるサービス  ①…飲食店の箸やストローなど経費削減ができるのと同時に、プラスチックごみの削減につながる。  ②…①同様、飲食店の飲食店の削減が可能。さらに、マグカップやランチボックスの利益を「エコにこ活」と飲食店が折半することで、両方に利益が生まれるのと同時に、ごみの削減につながる。  ③…アプリで発信することにより、飲食店の売上増加、食品ロスの減少につなげる。  ○セールスポイント  ・広く普及しているSNSアプリの「Instagram」と同様の簡単な投稿により、飲食代の５％をポイント獲得できる。  ・実際に飲食した人の口コミを確認できる。  ・食品ロスに貢献しながら、飲食店の売上・利益向上に貢献できる。 |
| 想定している顧客（ターゲット）、具体的な販売（提供）方法、広告方法 |
| （ターゲット）  ・飲食店を営む事業者  ・SNS を頻繁に利用する１0～30 代  （提供方法等）  ●提供方法  ・Apple Store、 Google Play でのインストール  ・スマートフォンでの使用  ●広告方法  ・Twitter、Facebook などの SNS でのアカウントでの周知・公告  ・提携飲食店で｢エコにこ活｣をインストールできる二次元コードが掲載されたチラシを配布 |

６　応募シート作成および提出にあたっての留意事項等

（１）応募締切は、令和６年12月６日（金）17:00です。提出期限は厳守してください。提出期限を過ぎたものは、審査対象外として取扱いします。

（２）応募シートは、ＰＤＦ形式・ｗｏｒｄ形式のいずれかのファイル形式で提出してください。応募シートに内容を記入しきれない場合や、ビジネスアイデアを説明するにあたって必要な資料がある場合は、別途作成されたものを添付してください。添付資料はＰＤＦ、ｗｏｒｄ、Ｅｘｃｅｌ、ＰｏｗｅｒＰｏｉｎｔのいずれかのファイル形式で提出してください。

（３）グループ名、プランタイトルは30文字以内で記入してください（絵文字の使用不可）。

（４）最終審査会（令和７年２月８日（土）開催）の参加者発表は、令和７年１月上旬を予定しています。最終審査会に進出するファイナリストが決まり次第、本イベント事務局から応募シートにご記入いただいた連絡先宛てにご連絡いたします。そのうえで、下記①～⑤の要素を盛り込んだビジネスアイデアを、PowerPoint（スライドのサイズは16:9）等で作成してください。

　　①ビジネスアイデアを思い付いたきっかけ、目的

　　②ビジネスアイデアの内容（商品・サービス内容）、特徴

　　③顧客（ターゲット）

　　④販売（提供）方法、広告方法

　　⑤ビジネスアイデア実現に向けて想定される課題

（５）本イベント本番のプレゼンテーション時間は、１グループ発表６分、質疑応答４分を予定しています。

（６）本イベントでは、ビジネスアイデアを以下の各項目により審査・選考します。

①発想力・独創性、②市場性・成長性、③実現可能性、④プレゼンテーション力

|  |
| --- |
| 【問い合わせ、提出先】  日本政策金融公庫　岐阜支店　ぎふビジネスアイデア・プレゼンテーション担当（藤井、谷藤）  MAIL：[kngifu@jfc.go.jp](mailto:kngifu@jfc.go.jp)　　　※メール件名は「ぎふＢＡＰ」としてください。  TEL：058-263-2137 |